

八潮市立 八幡中だより

目指す学校像
生徒が輝き、夢や希望を育む学校
学校教育目標
・人を大切にする生徒
・自分の考えを持ち表現できる生徒
・挑戦し続ける生徒
重点目標
3つの基本「時を守り、場を清め、礼を正す」



ホームページ

<https://yashio-yawata-jh.edumap.jp>

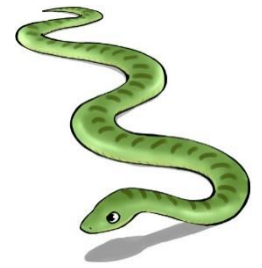
令和7年1月10日（金）発行
第9号 在籍生徒316名

巳（蛇）年を迎えて

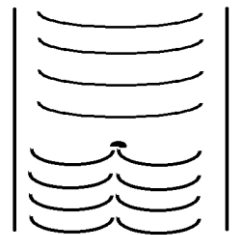
校長 市川 真志

新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。終業式でお話した「プチチャレンジ」は成功しましたか？私は、14日間、30分以上の運動とストレッチをやりきることができました。チャレンジ自体はたいしたことない内容でしたが、やりきったという達成感がありました。皆さんも、小さな挑戦を繰り返しながら、常に「挑戦し続ける」ことを意識してほしいです。

さて、今年は巳年ということで、蛇についていくつか思うことを述べさせていただきます。蛇は、我々にとって、あまりなじみのない生き物ではないでしょうか。八幡中でも、過去4年間で1度目撃情報がありましたが、実際に見た人は少ないです。身近でない生物ですから謎も多いです。私の中学時代の素朴な疑問は、①「蛇はどうやって前に進んでいるの？」と②「蛇はどこからが尻尾なの？」の2つでした。



皆さんはこの疑問に答えられますか？私は、自分なりに調べました。①「蛇はどうやって前に進んでいるの？」については、どうやら蛇はお腹のうろこを使って前に進んでいるようです。蛇のお腹には、背中同様に多くのうろこがあり、横に一直線に並んでいます。そのうろこを立てて地面に当て、うろこを閉じる力を利用して前に進んでいるものが多いとのこと。うろこであるスピードで動けるのは驚きです。もちろん、蛇にもいろいろな種類があるので、全部がそうではないと思います。②「蛇はどこからが尻尾なの？」については、明確に答えがありました。右の図のように、蛇のお腹は肛門のような器官を境にうろこの並びが違ってきます。肛門から先は、うろこが2つに分かれて並んでいるのです。よって、うろこが一直線に並んでいるところまでがお腹で、うろこが2つ並んでいるところからは尻尾ということになります。そもそも蛇にとっては、尻尾と胴体の区別にあまり意味が無いかもしれませんが。



昔、あるテレビ番組で「蛇はなぜ怖いのか？」という企画をやっていました。その番組では、「人間はそもそも想像できないものを怖がる習性がある」という点に注目していました。暗闇や幽霊が怖いと同じで、人は想像できないものに恐怖を感じるというのです。実際に、蛇を見るのも嫌がっていた人が、1ヶ月間蛇の世話をしたところ怖さはなくなり、首に蛇を巻いて出演していました。蛇の普段の生活は普通の人にはよくわからないので恐怖を感じますが、蛇の生活を知れば恐怖はなくなるのかもしれませんが。このことは、他のことにも通じると思います。例えば、友達との関わりの中で、相手の行動が理解できないと強い不安を感じ、トラブルに発展する場合があります。相手の行動にどんな意味があったのかを想像することで相手の気持ちがわかり、トラブルを回避できるようになるかもしれません。巳年の本年、ぜひ、相手の気持ちを想像することを心がけてみてください。また、自分の気持ちを相手にしっかり伝える努力をしてみてください。不安からのトラブルを減らせるかもしれません。